

まちだ皇介 県政レポート



2022年 Spring
2022.3.30

【発行】

埼玉民主フォーラム
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102
TEL：048-729-6272 FAX：048-729-6342
E-mail：k.machida@ba.wakwak.com
HP：http://k-machida187cm.com/



まちだ皇介 HP

過去最大の当初予算 新型コロナ対策やDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進など

2月定例会が2月17日から3月25日の会期で開催され、2兆2,284億円（前年度比5.1%増）の令和4年度一般会計当初予算や防災・減災、国土強靱化等の推進に係る費用、感染防止対策協力金などを盛り込んだ計893億円の令和3年度一般会計補正予算など、計103議案が可決、同意されました。

令和4年度予算では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、検査・医療提供体制の確保やワクチン接種などに引き続き取り組むほか、救急・周産期医療体制の支援や感染症専門人材の育成などに取り組みます。

社会全体のDX〔デジタルによる生活などの変容〕の推進と経済回復・成長では、県営住宅の入居申込などの行政手続きのオンライン化や公金収納のキャッシュレス化の推進、中小企業におけるデジタル人材の育成・確保、商店街のキャッシュレス化導入支援などを行います。その他、埼玉版流域治水対策の推進や災害時の要配慮者への支援体制の強化などにも取り組みます。

条例では、民生委員を地域の実情に即した定数にするための改正、新型コロナ感染症対応や児童虐待防止策を強化するため知事部局の職員定数を84人増員する改正、また、議員提出として、ひきこもりの当事者とその家族の支援を促す条例などが可決されました。



定例会後、大野知事と会派室にて

乳幼児（こども）・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費の窓口払い無料化へ

新規 窓口無料化（現物給付）導入準備金 1億7,533万円

県内全域における窓口無料化のために必要な市町村の受給者証再発行費用や市町村及び医療機関等のシステム改修費用について補助金を交付。

乳幼児（こども）医療費・重度心身障害者医療費は、**令和4年10月**、ひとり親家庭等医療費は**令和5年1月**に実施予定。

実施後は、原則、県内医療機関及び薬局での窓口の支払いがなくなります。

乳幼児（こども）医療費については、市町村が独自に引き上げている対象年齢（上尾市15歳、伊奈町18歳）までは、県内であれば、窓口での支払いはなくなる予定。

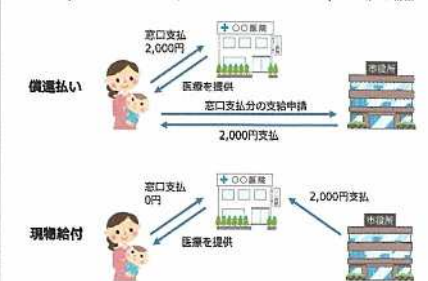
重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費を受給している上尾市、伊奈町の方は、対象年齢の上限がなくなる予定。

スケジュール

	令和3年度	令和4年				令和5年		
		4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳幼児（こども）医療費	<市町村> ・制度設計、システム改修 ・条例改正	<市町村> ・システム改修 ・受給者証再発行	→					
重度心身障害者医療費	<県> ・市町村等関係機関との調整 ・医療機関への周知 ・システム改修補助	<県> ・関係機関との契約、協定 ・マニュアル作成、配布 ・システム改修補助	→					
ひとり親家庭等医療費					→			

<償還払いと現物給付のイメージ>

医療費10,000円、未就学児（保険診療の自己負担2割=2,000円）の場合



新型コロナウイルス感染症の後遺症（罹患後症状）の外来診療について

R3.9以前



限られた医療機関でのみ
後遺症（罹患後症状）を診療

R3.8月の時点で4医療機関で外来診療実施
(インターネットによる確認)

R3.10～



422症例を
とりまとめ

7医療機関9診療で
後遺症外来を実施し
症例を収集



「診療の指針となる症例集」が完成
臨床現場の経験を踏まえた実践的な内容

4月以降、後遺症の外来診療を
実施する医療機関を募集

応募いただいた医療機関数
147医療機関
(3月29日現在)

後遺症外来を実施している医療機関は
こちらのサイト（埼玉県 HP）より、
ご確認ください。



R4.4～ 限られた医療機関だけでなく、県内の多くの医療機関で診療が可能に

- 後遺症の診療を行う医療機関は、県及び県医師会のホームページで公開
- 今後も後遺症の診療を行う医療機関の募集を継続
- 症例集の内容は、新たな知見を踏まえて更新していく

今期から県土都市整備委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会に

県土都市整備委員会では、道路・河川事業、建設工事、都市計画、公園や下水道の整備・管理などに関わる案件を所管します。現在、事業が進行している第二産業道路や県道蓮田鴻巣線（伊奈中央線）、原市沼調節池の整備、スポーツ科学拠点施設の建設予定地である上尾運動公園、一部の建替事業が進んでいる特別県営住宅シラコバト団地の整備など、地元の課題に関わることも多くありますので、各事業がしっかりと前進するように取り組んでまいります。

また、令和3年度は福祉保健医療委員会でしたので、この1年はコロナ禍ということもあり、過去に例のない数の補正予算の審議など、新型コロナウイルス感染症に関わることを中心に議論を行ってきました。特別委員会におきましても、その知見を活かして、新型コロナウイルス感染症対策や地域医療、少子高齢福祉などについて、引き続き、地域の声を踏まえながら質疑・提言等を行ってまいります。

活動報告

新型コロナ対策や燃油価格高騰について大野知事へ緊急要望

埼玉民主フォーラムでは、各議員がいただいた地域の声をもとに、その都度、大野知事に要望や提言を行ってまいります。

1月18日には、新型コロナ対策におけるPCR無料検査体制の強化や通常医療への影響の低減、経口薬の速やかな提供体制の構築について、2月10日には、燃油価格高騰による施設園芸農業事業者への支援について、緊急要望を行い、知事と意見交換を行いました。

今後も議会を通じての質問や審議だけではなく、必要に応じて、地域の課題等を大野知事に直接届け、少しでも改善、解決するように活動してまいります。



まちだ 皇介プロフィール



1979年7月31日生 42歳。身長188cm。

桶川西中学校・蕨高校・日本大学商学部卒業。

TV番組制作会社・代議士事務所スタッフ勤務。

2007年上尾市議会議員28歳初当選、以後3期連続当選。

2017年第46代上尾市議会副議長。

2019年埼玉県議会議員当選。

家族 妻・長男（4歳）・次男（0歳）・愛犬（茶々丸♀）



ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。

まちだ皇介 県政レポート



2022年 Autumn
2022.10.20

【発行】

埼玉民主フォーラム
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102

TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342

E-mail : k.machida@ba.wakwak.com

HP : <http://k-machida187cm.com/>



まちだ皇介 HP

大野知事へ、来年度予算編成に向けた各種団体や市町村、会派の要望書を提出

9月1日から16日までの期間を中心に、埼玉県医師会や建設業関連団体をはじめとする約50の各種団体の方々と来年度の県の予算編成に向けて、会派として意見交換を行いました。

今回の意見交換では、原油価格や物価の高騰により、各業種においても様々な影響が出ており、価格転嫁もなかなか難しいといったお話が多く、県においても補正予算で一部支援策を講じているところですが、更なる支援の必要性を改めて認識しました。



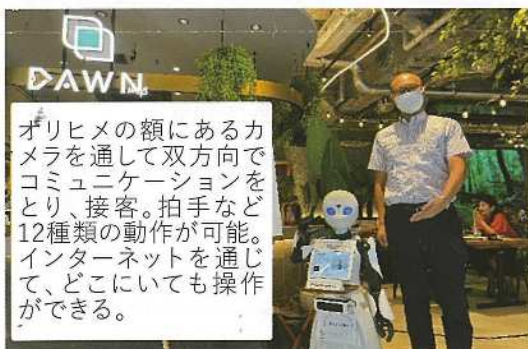
党県連から高木まり参議院議員も参加

また、新型コロナ対応で日々ご奮闘いただいている医師会の先生方からは、今冬の新型コロナとインフルエンザの同時流行への備えの必要性など、お話を伺いました。

各種団体との意見交換や日ごろからの県民の要望などを踏まえ、埼玉民主フォーラムとして158項目の要望書を取りまとめ、県内各種団体や各市町村からいただいた要望書とともに、10月14日、大野知事に直接手渡し、その後、意見交換も行いました。

活動報告

誰ひとり取り残さない新たな働き方 分身ロボットカフェを視察



オリヒメの額にあるカメラを通して双方向でコミュニケーションをとり、接客。拍手など12種類の動作が可能。インターネットを通じて、どこにいても操作ができる。



各種メディアでも注目を集めている(株)オリイ研究所の分身ロボットカフェ DAWN(日本橋)を会派で視察しました。

同社は、オリヒメという分身ロボットを開発・活用し、「寝たきりであっても自分らしく働ける場所」を提供しています。

重度心身障害者であっても、ひきこもりであっても、この分身ロボット・オリヒメを通し、遠隔地やベッドの上いても、店員として接客をし、働くことができます。

このカフェでは、店内入り口の大型の分身ロボットをはじめ、各テーブルにも小型分身ロボットがあり、全国各地にお住いの障害や難病などを抱えた方々が、とても生き生きと働かれています。

埼玉県でも、県立特別支援学校での活用や埼玉しごとセンター(南区)での実証実験も始まりました。

今後、この分身ロボット・オリヒメの活用が、官民間問わず様々な形で広がるよう、働きかけてまいります。

原油価格・物価高騰に対する緊急支援など、9月補正予算成立

9月定例会が9月22日から10月14日までの会期で開催され、過去最大規模の約1,765億円の一般会計補正予算案など、計27議案が、可決・同意されました。

補正予算の主な内容としては、原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者（福祉施設、トラック運送事業者、酪農家・採卵鶏農家等）や生活困窮者等への緊急支援、原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策などに係る施策・事業が盛り込まれています。また、GPS機器等を用いた位置情報を承諾なしに取得することなど、つきまとい行為の規制を拡大する迷惑行為防止条例の改正案なども可決しました。

原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援

福祉施設等の運営継続に対する支援

21億8,972万8千円

概要

光熱費等の激変を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、緊急的措置として施設等設置者に対し補助

補助内容（主なもの）

- 高齢者施設（入所）：12,000円/定員1人
 - 私立高校：1,300円/生徒1人
 - 障害者施設（入所）：9,000円/定員1人
 - 保育所等：1,700円/定員1人
- （市町村との協同補助 県1/2、市町村1/2）

観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への

6億 505万5千円

概要

観光関連事業者を支援するため、本県への宿泊旅行者に対し地域観光クーポン券を配布

COUPON 1人1泊 3,000円（16万人分）

象 者：県内及び全国からの宿泊旅行者

事業期間：令和4年11月中旬から令和5年2月28日まで



原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援

グリーン分野への進出等に向けた中小企業の事業再構築の支援

2億1,357万円

概要

経営革新計画を策定し、事業再構築を図る事業者に対し補助

新規 国のグリーン成長戦略・重点14分野へ進出

➢ 補助率：1/2 補助上限額：500万円 60件



拡充 デジタル技術を活用した新サービス・新製品の開発等

➢ 補助率：1/2 補助上限額：150万円 100件→150件

環境負荷の少ない自動車の普及推進

7億 5千円

概要

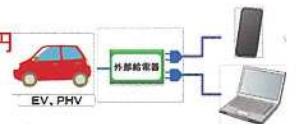
自動車分野のCO2排出量の削減を加速させるとともに、災害時のレジリエンス機能を強化するため、EV等の導入経費を補助

➢ EV・PHVの導入補助 2,000台

補助上限額：40万円もしくは27.5万円

➢ 外部給電器の導入補助 30件

25万円



原油価格・物価高騰等の影響を受ける生活困窮者等への緊急支援

生活福祉資金特例貸付の借受人の相談体制の拡充

13億5,099万1千円

概要

特例貸付の借受人の債務整理や生活再建に向けたきめ細かな支援を実施するため、社会福祉協議会に対し補助

内容

- 県社協：コールセンターの人員の増員
- 市町村社協：弁護士やファイナンシャルプランナーなど専門家による相談体制の拡充

生活困窮者の相談機会の拡充

2,497万円

概要

潜在的な生活困窮者を必要な支援につなげるため、身近な場所で気軽に相談できる「生活困りごと相談会」を開催

➢ 県内4つのエリアで11月～3月に開催（計15回）

➢ 弁護士など専門家による相談コーナーの設置

➢ 食料品や日用生活品を無料配布



まちだ 皇介プロフィール



1979年7月31日生 43歳。身長188cm。

桶川西中学校・蕨高校・日本大学商学部卒業。

TV番組制作会社・代議士事務所スタッフ勤務。

2007年上尾市議会議員 28歳初当選、以後3期連続当選。

2017年第46代上尾市議会副議長。

2019年埼玉県議会議員当選。

家族 妻・長男・次男・愛犬（茶々丸♀）



ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。

埼玉県議会議員（上尾市・伊奈町選出）

まちだ皇介 県政レポート



2023年新年号
2023 1.5

【発行】

埼玉民主フォーラム
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102
TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342
E-mail : k.machida@ba.wakwak.com
HP : http://k-machida187cm.com/

令和5年 新たな年に向けて

新年を迎え、私、まちだ皇介の県議会議員としての任期も残すところ、数カ月となりました。

県議会議員としての活動は、令和の始まりとともにスタートしました。令和元年は、豚熱、東日本台風、令和2年に入ってから、県内でも新型コロナウイルス感染症が発生し、気候も、現在に至るまで、3年近くコロナ禍という状況が続いています。

任期のほとんどがコロナ禍ということで、度重なるウイルスの変異により国の対処方針がその都度変わり、それに伴い医療提供体制や感染防止対策、事業者への様々な支援策、ワクチン接種体制なども目まぐるしく変わる中で、その時々々の県民の皆様からの問い合わせやご意見・ご要望に対応する毎日でした。また、この1年はエネルギー価格や物価高騰での相談ごとが非常に多い状況です。

会派としても、この間、各議員がそれぞれの地域からいただいた声を大野知事に直接届け、意見交換を頻繁に行い、改善に努めてきました。

県議会議員として改めて感じたことは、やはり、国・県・市・村との連携の重要性です。

新型コロナ対策に限らず、防災、産業、医療、福祉、教育など、あらゆる面で皆様の生活を向上させていくためにも、国・市町村との連携の要として、しっかりとその職責を果たしていく所存です。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



上尾運動公園の再整備について

Q. 上尾運動公園は、国道17号より西と東エリアが分断されており、運動公園全体の一体的かつ効果的な活用を考えますと、東西を繋ぐスロープ型の歩道橋も望まれています。また、今後、スポーツ科学拠点施設を含む東エリアの整備に関わる民間事業者にとっても、この分断を解消することは、活用アイデアの幅が広がることにもつながります。

今後、具体的に進められる上尾運動公園の再整備に伴い、東西分断を解消する基盤整備についての考え、また、東エリアのリニューアルに併せて今後の西エリアのあり方について、県の考えをお伺いします。

A. 都市整備部長

スロープ型の歩道橋が整備できれば、車いすの利用者も含め、誰もが安全で安心して通行でき、東西の分断が解消され、公園全体の利活用が進むものと考えます。県では上尾運動公園の再整備を契機に、スロープ型の歩道橋の設置について、国道17号を管理する国との調整を始めています。引き続き、国に対し整備の必要性などを丁寧に説明するなど協議を進めてまいります。

西エリアでは、長寿命化計画に基づき、陸上競技場の設備の更新や体育館の改修工事などを計画的に進めています。今後、東エリアにおけるスポーツ科学拠点施設やアリーナなどの整備計画の取りまとめと併せて、西エリアの運動施設との連携など、公園全体として利用者サービスの充実について上尾市と意見交換をしながら検討してまいります。

まちだ皇介県政報告会のご案内



日時：令和5年2月4日(土)
13時30分受付 14時開会
場所：浅間台会館
上尾市浅間台3-7-5

主催：埼玉民主フォーラム上尾・伊奈支部

※申込み不要ですが、ご参加いただける方はご一報いただければ幸いです。

TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342

Eメール machida188.machida@gmail.com

まちだ皇介プロフィール

1979年7月31日生 43歳。身長188cm。上尾市緑丘在住。
桶川西中学校・蕨高校・日本大学商学部卒業。
TV番組制作会社・代議士事務所スタッフ勤務。
2007年上尾市議会議員28歳初当選、以後3期連続当選。
2017年第46代上尾市議会副議長。
2019年埼玉県議会議員初当選。
家族 妻・長男・次男・愛犬(茶々丸♀)



ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。





1. コロナ禍における原油価格・物価高騰に苦しむ介護事業者への支援について
2. 都市型水害を防ぐための対策について
3. 埼玉新都市交通（ニューシャトル）の通学定期乗車券の値下げについて
4. 障害者手帳のない難病患者の県職員採用の推進について
5. 脱炭素社会に向けたCO2の吸収効率を上げる取組について
6. 児童生徒の視力低下を防ぐ取組について
7. クワイエットアワー試行後の取組について
- ※クワイエットアワーとは、聴覚・視覚などの感覚過敏の方がストレスを感じないように日時を限って、施設の音や照明を抑えるなど、配慮する取組のこと
8. 外国籍の子どもの幼稚園への入園支援について
9. 上尾運動公園の再整備について
10. 地元問題について（第二産業道路・伊奈中央線の整備、江川の治水対策）



原油価格・物価高騰に苦しむ介護事業者への支援を！

Q. 長期化するコロナ禍や原油価格・物価高騰などの影響を受け、今年に入り、老人福祉・介護事業者の倒産が急増しています。東京商工リサーチによると、今年1月から11月までの倒産件数は、135件となり、過去最多の2020年の年間件数を既に上回っている状況です。

第8波により、利用者や介護従事者に感染者が出れば、慢性的な人手不足の中で、再び、厳しい対応を迫られます。また、経営面においても、再び、介護サービスの利用控えが広がり、現状でも大きな負担となっている光熱費や燃料費、食材費などが更に高騰していけば、介護事業は価格転嫁が難しい業種でもあり、事業者は、介護経営の明るい先行きを見通せず、やむを得ず倒産・廃業していく状況が本格化していくのではないかと危惧しています。

そこで、今後、介護報酬のプラス改定の実現を後押ししていくことはもとより、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを十分に活用しながら、県としても介護事業者の現場の声に耳を傾け、継続した必要な支援を講じていく必要があると考えますが、知事のご所見をお聞かせください。

A. 大野元裕知事

県では、新型コロナウイルスの感染が発生した施設に対し、令和2年度から衛生用品の購入費や施設内療養に要する経費などのかかり増し経費の補助を行っています。また、高騰する光熱費等の激変の影響を緩和するため介護事業所に対して運営経費を補助するとともに、**食材料費の高騰を踏まえた支援策も検討している**ところです。

(※私の質問後、福祉施設への食材料費の補助を含む、追加の補正予算案が提出、可決されました。)

一方、物価全般にわたる高騰に伴う影響額については、本来、介護報酬で全国一律に措置されるべきと考えます。このため、11月17日に厚生労働省副大臣を訪問し、令和6年度の介護報酬改定を待つことなく、物価高騰を反映した報酬とするよう強く要望をしました。

今後も、介護事業者の安定的な運営が確保できるよう、要望の早期実現に向けてしっかりと国に働き掛けを行ってまいります。



新規の施設整備・改修に合わせた雨水貯留浸透施設の整備を！

Q. 近年、都市部では、都市化の進展により流域の保水・遊水機能が低下し、降った雨が河川に到達する時間も飛躍的に短縮され、一たび局地的な大雨や集中豪雨などが起こると、雨水が道路の側溝や下水道などを通じて一斉に河川に流れ込もうとするため、短時間で急激に増水し、道路冠水や住宅等の浸水などの都市型水害が頻発化しています。

令和3年11月に、流域治水の実効性を高めるための流域治水関連法が全面施行され、本県では、荒川水系や中川、綾瀬川など5つの一級水系において流域治水協議会を設置し、流域治水プロジェクトを立ち上げ、国、市町村とともに流域治水の取組を進めています。

また、県独自の取組である大規模な開発に伴う対策として、平成18年に施行された雨水流出抑制施設の設置等に関する条例により、1ヘクタール以上の開発行為において、雨水流出抑制施設の設置などを義務付け、浸水被害の発生、拡大防止に努めているところです。

しかしながら、流域治水への転換はまだ始まったばかりであり、現状において、都市型水害に十分耐え得る雨水貯留施設や浸透施設の整備が充足されているとは言い難い状況です。

そこで、現在進めている流域の取組は着実に進めつつも、県の公共施設や公園の整備、学校の校庭改修など、新規の整備や改修に合わせて積極的に雨水貯留浸透施設を整備していくことが、近年頻発化している都市型水害への対策につながっていくと考えますが、知事のご所見をお伺いします。

A. 大野元裕知事

近年の頻発化・激甚化する水災害を受けて、あらゆる関係者が協働して治水対策を推進する「流域治水」への転換が全国的に始まったところです。

本県は内陸県であり、流域で貯める治水対策が重要であることから、平成18年には全国に先駆けて条例による雨水流出抑制対策を義務付けており、流域治水先進県であると自負しています。

県有施設に関しましては、これまでも県立高校や庁舎駐車場等をはじめ、既存施設を活用した雨水貯留・浸透施設による流域対策に取り組んできています。

流域治水の目指すところは、流域のあらゆる関係者が一丸となって対策を進めていくことであり、そのための機運醸成が流域治水成功の鍵を握ると考えています。

そこで、様々な施設管理者を巻き込めるよう、まずは流域対策のあり方について関係者で幅広く議論を行うとともに、**県有施設の新設・改修の際には、雨水貯留浸透施設の設置等による流域治水の実現に向けた取組を推進してまいります。**

「障害者手帳のない難病患者の県職員採用の推進について」の質問が埼玉新聞に掲載されました。

野田 皇介氏
 (民主フォーラム上尾市会)
 【質問】難病患者の雇用は、埼玉労働局がハローワークの窓口をサポートを配置し、県の障害者雇用総合サポートセンターは企業訪問で支援している。障害者雇用促進法の障害者雇用率算定に手帳のない難病患者は含まず、就労に結びつかない現状がある。根本的には法改正に尽きるが、県が率先して障害者手帳がない人を含む難病患者を雇用することが必要だ。その上で企業に雇用をお願いするのが本来の形ではないか。まず県職員採用において、手帳のない難病患者の雇用を積極的に推進すべしと考えるのが所見は、【大野知事】就業可能となる勤務形態や職務内容について、研究を進める必要がある。現在、県ではスマートフォン「スマートジョブ」において障害者とともに、障害者手帳を所持する難病患者も会計年度任用職員として受け入れている。体調変化に応じて配属するなど、手厚いサポート体制を整備している。まずは応募資格に手帳を所持していない難病患者も含め募集していきたい。就職の困難に直面する難病患者がいることは理解しているが、指定難病だけでも3000疾患あり千差万別で、能力を發揮し安心して働いてもらうためには、こまやかな配慮が必要だ。研究を重ね、将来の正規職員を含めた難病患者の採用について、段階を踏んで検討を重ねていきたい。

今回掲載したものは一般質問の抜粋となりますので、詳細は、埼玉県議会のホームページの令和4年12月定例会 一般質問 質疑質問・答弁全文、または、議会録画中継をご覧ください。



← 一般質問 答弁全文



← 議会録画中継

水村あつひろ

埼玉民主フォーラム facebook

2022年4月発行 予算特集号



【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）
拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区=所沢市）2015年2期目の当選。2019年3期目の当選。

今号の
目次

大野知事と建設的議論

新年度予算新型コロナ対策とDX推進

新型コロナ対策の現場から

大野知事と 予算特別委員会で建設的議論 「新型コロナ対策の出口戦略」

新型コロナウイルスの出口戦略

水村 新型コロナ禍で多くの方が、自粛生活にもう耐えられないと感じている。県民の不安に寄り添い、未来に希望が持てるような情報発信に力を入れていくべきではないか？どのように出口戦略を描いて、感染拡大防止と社会経済活動との両立を図っていくのか？

大野知事 医療福祉関係者などエッセンシャルワーカーの、皆さまのご協力に感謝している。まん延防止等重点措置が解除されたら、認証された飲食店では人数や時間の制限を設けない。観光応援キャンペーンを開始したり、Go To イートの食事券の販売を再開したりする。明るさの見える取り組みを展開し、あらゆるメディアで情報発信していく。新型コロナについては、感染した方の重症化や命にかかわるケースを最小限に留める事を戦略目標として、感染拡大防止に取り組んでいく。



テレビ埼玉 3月23日放送「埼玉県議会中継」

大江戸線や多摩都市モノレールの所沢市までの延伸を

水村 12号線（大江戸線）について延伸実現に向けて、どのような調査を行うのか？地元市との連携や支援は？

担当部長 12号線については B/C（費用便益比）が1を超える事が課題だ。ところざわサクラタウンの来客調査などを行い目標値を達成したい。地元市には足を運んで情報共有や意見交換、鉄道専門家による研修会を行っている。

水村 多摩都市モノレールは県で調査を行い、ルートの絞り込みを行うとの事だが、地元の理解が大事だ。どのように議論を行い、連携を図っていくのか？

担当部長 地元としっかりと議論をしてルートを定める事が重要だ。調査の報告書を持って、地元で説明に行き情報共有、意見交換を行っている。

ところざわサクラタウン等と連携した観光PR

水村 どのように PR を行い、観光客を誘致して、地域の経済の活性化に繋げていくのか？

担当部長 アニメの聖地としてアニメファンを呼び込み、周辺の観光や消費に繋げる事が重要だ。地域の周遊に繋げる為に、地元市や事業者と連携をして、街を一緒に盛り上げていく。



テレビ埼玉 3月23日放送「埼玉県議会中継」

- 飲食店の支援を
- 通学路の緊急対策
- 奨学金返還支援
- 飯能所沢線の進捗

2月17日から3月25日まで、2月定例県議会を開き、一般会計2兆2,284億円（前年度比5.1%増）の令和4年度当初予算案等の103件の重要な議案を可決・承認・同意をしました。令和4年度の全会計（一般会計・特別会計・企業会計）の合計額は、3兆6,455億円です。

新型コロナウイルスの感染拡大防止に重点的に取り組む為に、1,799億円の関連予算を計上しました。検査・医療提供体制の確保に引き続き注力する他、ワクチン接種や感染症専門人材の育成などに取り組めます。社会全体のDX（デジタル変革）の推進と経済の回復・成長では、中小企業のデジタル化支援やオンラインを活用した販路開拓支援、商店街に対するキャッシュレス決済の導入支援も行います。

その他、条例を改正して、新型コロナウイルス感

染症の対応や児童虐待防止策を強化する為、職員定数を84人増員して知事部局の職員定数を7,060人にしました。議員提案条例で「ひきこもり支援に関する条例」、決議では「ロシアによるウクライナへの侵攻に対する抗議決議」等を可決しました。

◆その他

- ヤングケアラー支援体制の整備
- 福祉施設リリーフナース制度の構築
- 知事の期末手当の全額カットの1年延長

◆所沢関係の予算

- 大江戸線や多摩都市モノレールの延伸調査検討費
- ところざわサクラタウン等と連携した観光のPR費
- 飯能所沢線の工事費等のインフラ整備費
- 国道463号線松郷交差点立体交差化の工事費
- 航空公園のジョギングコース改修費
- 狭山茶DX推進事業費

医療と福祉の充実

◆感染症専門人材(看護師等)の育成

新規 感染症専門人材の育成 3,053万円

座学 実習 演習

自院のリーダー的存在

県内の病院又は有床診療所に勤務する医療従事者を各医療機関等において感染症対策のリーダーとして活躍できる専門人材に育成

年度	令和4	令和5	合計
受講者数(人)	343	199	542

◆子ども等の医療費が県内全域で現物給付(窓口無料化)へ

乳幼児・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費の医療費助成制度の受給資格（市町村ごとに現物給付の条件が異なる。例えば乳幼児（子ども医療費）であれば所沢市は中学3年生まで）がある方が対象で、医療機関（薬局含む）での窓口の支払いがなくなります。現在は、主に居住市町村内の医療機関が現物給付の対象ですが、今回の変更により県内全域の医療機関が現物給付の対象となります。

現行		変更後	
給付方法		給付方法	
市内	市外	市内	市外
現物給付	償還払い	現物給付	

■実施予定時期

乳幼児・重度心身障害者 令和4年10月から
ひとり親家庭等医療費 令和5年1月から

活動トピックス 新型コロナ対策の最前線へ

昨年12月から薬局(ドラッグストア)などで、無料でPCR検査が受けられるようになりました。

早速、所沢市内の薬局を視察調査させて頂きました。また所沢市内にあるPCR検査機関も見学して、意見交換をさせて頂きました。

頂いたご意見をもとに、大野知事に「PCR無料検査体制の強化」や「通常医療への影響の低減」、「経口薬の速やかな提供体制の構築」などを緊急に要望しました。その結果、無料検査事業者が県内643か所まで増加し、経口薬の安定供給などにも力を入れる事になりました。

やはり現場に行かなければ、わからないことがあります。引き続きご意見をお寄せ頂きますようお願い致します。



薬局内の一部を改修して検査ブースを設置していました。



PCR検査やHPV検査などを行い、ヘルスケアを追求しています。

◆新型コロナ後遺症外来のご案内

4月1日から、新型コロナ後遺症の診療が県内の多くの医療機関で診療が可能になりました。県内120以上の医療機関で症例を踏まえた診療が可能になります。医療機関名が県及び県医師会のホームページで公開されています。

埼玉県コロナ後遺症



水村あつひろ

ニュース

埼玉民主フォーラム facebook

2022年8月発行 一般質問特集号



【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2015年2期目の当選。2019年3期目の当選。

今号の目次

生活を守る一般質問

物価高対策の補正予算

性の多様性条例成立

大野知事と一般質問で議論「物価高対策と所沢市に保健所を！」

今議会の一般質問では、私たちの生活を直撃している「物価高への対策」や、所沢市民の願いである「所沢市に保健所設置を」など、地域から頂いたご意見をもとに、現場調査を行い8項目の政策提案や問題の指摘を行いました。

物価高対策 賃上げを！

水村 ガソリンや食料品の値段が上がり、財布を直撃している。原材料費の高騰という、やむを得ない価格転嫁を県内企業が行えるような環境づくりが必要だ。何故ならば、企業努力で価格を据え置こうとすれば、人件費を抑えるようになり、将来不安が加速する。物価が上昇するときには、賃上げもしないと景気回復には繋がらない。賃金が上昇するような取り組みが必要と考えるが、知事の見解は？

大野知事 賃金の上昇を図っていく為には、企業が生産性を高めていく事が不可欠だ。引き続きオール埼玉で効果的な施策を推進し、適切な価格転嫁を進めるとともに、県内中小企業の稼ぐ力を高め、ひいては賃金の向上に繋がっていくよう全力で取り組んでいく。

所沢市の保健所設置を後押しする為に

水村 2年半続いているコロナ禍により、保健所の役割の重要性が再認識された。県は、長年、所沢市が保健所を設置してこなかった理由をしっかりと受け止めて、この機会に所沢市と協議を行い、財政面や人材面などあらゆる支援を行い、所沢市が保健所を設置できるように全面的に支援するべきだが、見解は？



保健サービスがワンストップで提供され様々なメリットが

保健医療部長 市が保健所設置を決める為の重要な要素である事から、財政支援の拡充について、国に対して要望しており、今後も継続して要望していく。これまで市が保健所を設置した場合、市からの要望に基づき、経験豊富な専門職の派遣や市職員の受け入れなど、体制整備や人材育成の面から全面的な支援を行ってきた。所沢市と緊密に情報交換を行い、保健所の設置を検討される場合には県としてしっかりと支援を行っていく。

賃上げが必要 実質賃金の前年割れが続く

生活必需品の物価 **4.8%** 上昇

全体の物価傾向 **2.1%** 上昇

春闘ベースアップ率 (5月31日時点) **0.63%**



その他の質問項目：
今後の新型コロナウイルス感染症対策、防災意識の向上、子ども宅食、生活困窮者自立支援制度、カスタマーハラスメント（悪質クレーム）対策など。

現場主義での一般質問・提案

6月議会の
現場から

「物価高対策の予算」

航空公園にインクルーシブ遊具を

水村 障がいのある子ども、ない子どもも一緒に楽しく遊ぶ事ができる公園の事を「インクルーシブ公園」と言う。今後、「インクルーシブ遊具の導入について検討を進めていく」との事だが、近くに国立リハビリテーションセンターがあり、障がい者の利用も多い所沢航空記念公園については、こうした事情も配慮するべきだが、見解は？

都市整備部長 航空公園など、障がい者の利用が多く見込まれる公園については、インクルーシブ遊具の導入や、今ある施設を生かしながら誰もが楽しめる空間づくりができないか検討していく。



有名な都立站（きぬた）公園を現地調査 車いすでも遊べる遊具

子ども食堂の支援 「現場の声を県政に」

水村 「子ども食堂への助成金の支給基準が厳しい。」や「物価高騰が運営を圧迫して、十分な支援ができない。」などの声を聞いた。活動団体のニーズをすくい上げた助成金制度に改善して頂きたいが、見解は？フードパントリー活動団体からは「ありがたい事に食料はそれなりに集まってくるが、保管する場所が無くて困っている。」との声が寄せられた。公共施設や地域の空き家・空き店舗を活用する為に、県としてマッチングに更に協力できないか？

福祉部長 助成制度だが、支給基準などについて、改めて活動団体にヒアリングを行う。その結果を踏まえて、利用し易い助成制度となるよう、国への要望や社会福祉協議会と協議などを行っていく。食料などの保管場所については、各団体と支援について検討していく。また公共施設などについては、市町村などから広く情報を収集し、情報の共有を図っていく。

活動トピックス

◆狭山茶摘み体験フェスタを訪問

狭山茶 DX 推進研究事業などの現状を調査。



新品種「さやまあかり」は旨味と程良い渋みが最高です！

◆パラリンピック公式競技「ボッチャ」を体験

市内開催のまちなかユニバーサルスポーツを訪問。



共生社会の実現に取り組んでいます

夏休み期間の子どもの食事などを確保する為の支援

給食が提供されない夏休み期間中に、各家庭での子どもの食事を確保する為の予算 8,137 万円を可決。なお詳細は市町村や社会福祉協議会の HP をご覧下さい。どなたでもご利用できます！

概要

子どもの居場所等の活動支援を通じて、夏休み期間に限り、子どもの食事などを確保するため、**食品や学用品を子どもに提供する。**

内容

提供品を用意

- ・食品
レトルトカレー
パックご飯など
- ・学用品
ノートなど

子どもの居場所等へ

- ・提供品を利用して子どもとのつながりを継続

子どもたちの手元へ

- ・食事機会の増
- ・子どもの見守り機会の増

県内企業と協力・連携

◆その他

- 物価高騰の影響を受ける中小企業の資金繰り支援

「性の多様性条例」などが成立

議員提案で「性の多様性を尊重した社会づくり条例」を可決。LGBTQ など性的志向や性自認を理由にした、不当な差別的取り扱いを禁止しました。また議員提案で「部落差別の解消の推進に関する条例」も可決しました。



水村あつひろ

ニュース

埼玉民主フォーラム facebook 2022年11月発行 ケアラー 特集号

【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）
拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2015年2期目の当選。2019年3期目の当選。



今号の
目次

ケアラー支援

物価高騰対策予算

政策調査会長として

ケアラー(介護者等)支援「だれ一人取り残さない社会」の実現に向けて!

埼玉県のケアラー支援が進んでいます。水村は2015年12月議会の一般質問で「ケアラーの実態調査と支援について」提案をして以来、コツコツと取り組んできました。

県では2020年3月にケアラー支援条例が制定されました。その後、県はケアラー支援計画を策定して県だけでなく県民、市町村、事業者、関係機関、民間支援団体等の多様な主体が相互に連携を図りながら、ケアラーが孤立することのないよう、社会全体で支えていく仕組みを作っています。

介護と仕事の両立に取り組んで、ご苦勞されている方も大勢いらっしゃいます。また最近「ヤングケアラー」の深刻な実態が注目され、去年、国が公表した初めての实態調査では、中学生のおよそ17人に1人に上るとされ、学力への影響や心身の不調なども懸念されています。全国的にも、また県内各市町村でも支援の輪が広がっています。

水村は引き続き、ケアラー当事者の声をお聞きして、ケアラー支援に取り組んでいきます。

●県ケアラー支援 総合ホームページ



●ケアラーの市町村相談窓口(一部抜粋)

ケアをしている相手が高齢の場合

→お住まいの地域を担当する地域包括支援センター

ケアをしている相手に障害がある場合

→お住まいの市町村にある障害者相談支援事業所等

介護者サロン

介護者サロンはケアラーの方向士が気軽に集まり、ケアのこと、日々の悩みや不安など何でも話し合える場所(所沢市内にもあります。)



●埼玉県ヤングケアラー チャンネル開始(相談窓口)



埼玉県ヤングケアラーチャンネル



ヤングケアラーが元ヤングケアラーに日常の悩みを相談したり、話を聞いてもらえる場所として、LINE相談窓口を9月20日から開設しました。LINEで友だち登録し、アンケートに答えると使え、本名の登録は必要ありません。ケアのこと、家族のこと、学校や進学のことから日常の悩みまで、LINEで気軽にご相談下さい。

●ヤングケアラー協会 オンラインコミュニティ



公式ツイッター



●ヤングケアラー相談先(一部抜粋)

子どもスマイルネット

(いじめ、友達、学校、親、介護、どんなことでも)

☎048-822-7007(毎日10時30分～18時)

所沢市子ども相談センター

☎04-2998-9129(月～金 8時30分～17時)



大野知事と改革を進めています

ケアラーとは・・・高齢、身体上又は精神上的の障害又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する人の事です。その内18歳未満の人をヤングケアラーと言います。

9月22日から10月14日まで、9月定例県議会を開き、総額1,765億円の一般会計補正予算案など、合計27議案について、可決・承認・同意をしました。補正予算の主な内容は、原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者（トラック運送事業者の燃料費補助など）や新型コロナや物価高などに苦しむ生活困窮者の相談体制の拡充、原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援です。

新型コロナ対策では、軽症の自宅療養者の健康観察体制を強化します。「第7波」では8月上旬、自宅療養者が一時最大で9万7千人にまで増加し、保健所や自宅療養者支援センターの業務が逼迫しました。今後は継続的に10万人近い自宅療養者を管理できる体制を整えます。

福祉施設等の運営継続に対する支援

概要

光熱費等の激変を緩和し、福祉施設等の運営継続を支援するため、**緊急的措置として施設等設置者に対し補助**

補助内容(主なもの)

- ▶ 高齢者施設(入所)：12,000円/定員1名
- ▶ 障害者施設(入所)：9,000円/定員1名
- ▶ 私立高校：1,300円/生徒1名
- ▶ 保育所等：1,700円/定員1名 → (市町村との協調補助 県1/2.市町村1/2)

環境負荷の少ない自動車の普及推進

概要

自動車分野のCO2排出量の削減を加速させるとともに、災害時のレジリエンス機能を強化するため、EV等の導入経費を補助

- ▶ EV・PHVの導入補助 **2,000台**
補助上限額：40万円もしくは27.5万円
- ▶ 外部給電器の導入補助 **30件**
補助上限額：25万円



観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援

概要

観光関連事業者を支援するため、**本県への宿泊旅行者に対し地域観光クーポン券を配布**

COUPON

1人1泊 3,000円(16万人分)

- ▶ 対象者：県内及び全国からの宿泊旅行者
- ▶ 事業期間：令和4年11月中旬から令和5年2月28日まで



◆迷惑行為防止条例などを改正

迷惑行為防止条例を改正して、新たに見張りや押し掛けるなどの「つきまとい」の規制場所に店舗やホテル等を追加、またGPS機器等を用いた位置情報を承諾なしに取得する事等を規制します。

その他、県内で去年・今年とインターネットカフェの個室で、立てこもり事件が相次いだことから、防犯のまちづくり推進条例を改正して、県が店舗の安全対策を指導できるようにしました。

活動トピックス

◆政策実現へ 政策調査会長として



引き続きご意見お伺いしております 大野知事と強力に連携

日頃、県民の皆さまからお聞きをさせていただき、ご要望や、9月から40団体以上(医師会や建設業関連団体等)と意見交換を行うなどして、県令和5年度予算への158項目の予算要望書を、水村は埼玉民主フォーラムの政策調査会長として取りまとめ、大野知事に要望しました。

粘り強く要望をしている従来からの項目に加えて、今年度施行された労働者協同組合法への対応や、DXとローカル5G等の推進、新たに制定された県性の多様性を尊重した社会づくり条例への対応、眼球使用困難症の方への支援、精神障害者保険福祉手帳2級所持者への医療費の助成、重度心身やひとり親の医療費の給付水準の全県統一化等を新規に要望しました。

◆分身ロボットカフェを視察調査



皆さんイキイキとお仕事されてました！ 予約しての来店がおすすめです。

注目を集めている(株)オリィ研究所を視察させて頂きました。同社は、オリヒメという分身ロボットを開発・提供。主に身体障がいなどのある方や様々な理由により外出ができない方が、遠隔地の

自宅などから身体労働を伴う業務やコミュニケーションを行うためのツールです。同社の吉藤オリィ所長自身が健康上の問題を抱えて、引き籠りをしていた経験から、他にも同じような悩みを抱えている人の役に立ちたいと、開発を始めたとの事。日本橋にある「分身ロボットカフェ DAWN 2021」では多くの分身ロボットが活躍をしていました。AIを活用したロボットとは違う、新しい可能性を感じる事業でした。

県でも県立特別支援学校でオリヒメが導入され活用されています。積極的な活用を働き掛けていきます。



水村あつひろ

埼玉民主フォーラム facebook

2023年3月発行 活動総集編



【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。
私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。
豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。
この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、
一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）
拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。
2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区=所沢市）2015年2期目の当選。2019年3期目の当選。

今号の
目次

継続は力なり

ポストコロナ元年の予算

重点政策 取り組みと提案

継続は力なり 物価高対策と所沢市に保健所を!

新型コロナウイルスが私たちに影響を与えて3年。行動制限がほぼなくなり、日常生活が戻りつつあります。しかしいつまた強力な感染症に襲われるかわかりません。万全の備えをしておく必要があります。所沢市内には保健所がありません。もし所沢に保健所があったならば、新型コロナウイルスの感染拡大時に、もっときめ細かな診療・検査・療養体制が提供できたのではないのでしょうか？保健所発祥の地・所沢市には保健所が必要です。

昨年から急速に進む物価高により家計が厳しくなりました。水村も買い物に行くたびに驚いています。一方でなかなか賃金は上昇しません。国際的な影響による物価高を乗り切る為には、適切な価格転嫁と同時に賃金の上昇を実現しなければ、生活を守る事が出来ません。

水村は「埼玉民主フォーラム」の政策調査会長として、大野知事とのパイプを活かして新型コロナウイルス対策や医師不足の解消策などの建設的な議論を行っています。県や所沢市の調査でも上位に要望を頂いている高齢者福祉や医療体制の充実を1番に取り組んできました。現在、政策提案をしてきた医師数の着実な増加や介護人材の確保などが実現しつつあります。引き続き「命」と「生活」を守る為に、新型コロナウイルス対策や医療体制の整備、災害対策、そして物価高対策や福祉と教育の充実などの、改革に取り組んでまいります。



所沢市生涯学習推進センターの「病とくらし」展にて所沢保健所の歴史を学ぶ

2月予算議会の
現場から

「ポストコロナ元年～持続可能な発展に向けて～」



大野知事と埼玉民主フォーラムの議員

2月20日から3月17日まで、2月定例県議会を開き、大野知事から新年度予算や条例改正案などの議案が提出されました。

一般会計予算は2兆2,110億円で、過去2番目の規模です。特別会計・企業会計を合わせた予算総額は3兆6,584億円。令和2年から始まった新型コロナウイルス感染症対策は、感染症法上の位置づけが5月8日以降に「2類相当」から「5類」へ変更する方

針が示されるなど、転換点を迎えています。コロナ禍を契機に進んだ社会全体のデジタルトランスフォーメーションは、人口減少下であっても生産性を向上させることが可能であることを示しました。エネルギー価格の高騰は社会全体の再エネ・省エネの意識を更に高めています。新型コロナウイルス感染症対策に引き続き取り組みつつ「ポストコロナ元年」として、将来を見据えて埼玉県の持続的な発展に繋げていく予算が特徴です。

新年度予算では昨年秋に、埼玉民主フォーラムが予算要望した項目が、新規事業で医師確保対策の推進や介護人材の確保など多数反映されています。引き続き、県民の皆さまのご意見を届けてまいります。

だれ一人取り残さない重点政策 取り組みと提案

◆人命を守る「新型コロナウイルス対策・医療体制の整備・災害対策」

いつ新たな感染症が襲ってくるかわからない時代です。新型コロナウイルスが落ち着きつつある今こそ、万全の備えを構築していかなければなりません。また近年は台風や集中豪雨、竜巻・降ひょうなどの災害が激甚化・頻発化しています。災害への備えにも取り組んでいます。

- 新型コロナウイルスなど、新たな感染症の情報提供・共有及びまん延防止策や拡大時期の検査・診療・医療品提供体制の確立。
- 新型コロナウイルス感染防止と経済活動の両立の為の支援。
- 医療人材確保 医師・看護師・介護職員の待遇改善。
- 救急車のたらい回し防止・断らない救急拠点の整備。
- 災害弱者の為の福祉避難所の整備。
- 避難所となる学校体育館へのエアコンの整備。
- 災害時帰宅困難者ステーションの整備。



予算特別委員会にて新型コロナウイルス対策を提案



災害の現場を緊急調査・被災者の声を聞く

◆生活を守る「物価高対策・高齢者福祉などの充実」

真面目に働く人がきちんと報われるように、賃金が上昇しやすい環境づくりや雇用の確保に取り組んでいます。また高齢者が安心して健康に、地域で暮らしていける埼玉県を創っています。

- 物価高対策を緊急に進め、適切な価格転嫁と物価上昇率以上の賃上げを実現。
- 女性の再就職支援や氷河期世代の正社員化支援を充実。
- 在宅医療の充実、介護との切れ目ない連携を進め、安心して暮らせる地域を創る。シニアの活躍の場づくり。
- 孤立させないケアラー支援。
- がん患者・がんサバイバーが仕事や社会へ復帰できるように支援。
- 障がい者の生活の場の確保・自立支援策の強化・就労施設などの充実。
- 若者が悩みや様々なお困りごとを早期に相談して、支援に繋がられるワンストップの相談センターを整備。



地域で高齢者や障がい者の声をお聞きしています

◆子どもたちを守る「小1の壁をなくす」

水村が一貫して取り組んでいる子ども食堂。子どもの居場所数が県内に456か所まで広がってきました。



子ども応援
ネットワーク埼玉

- 妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援を充実させ、産前産後ケアを受けられる体制を整備して、孤独を感じない子育て環境を作る。
- 子ども食堂や学習の支援で貧困の連鎖を断ち切り、子どもの居場所づくりを含め「地域が子供を育てる」環境を整備。
- 待機児童ゼロに向け、保育所や学童保育の整備を進め、また保育士や学童指導員の待遇改善など質の高い保育環境を目指す。
- 通学路や未就学児の移動経路における歩道やゾーン30プラスの整備など、交通安全対策を推進。



望む方が安心して生み育てられるようにしたいですね

◆豊かな自然を守る「脱炭素社会・地球温暖化対策」

SDGsの理念に基づき持続可能な埼玉県を創っていきます。

- 再生可能エネルギーの普及促進による脱炭素社会の実現。
- 次世代自動車の導入促進。



身近な自然をしっかりと守っていきます

◆所沢の未来を守る

皆さんと一緒に明るく・元気で・笑顔あふれる所沢市を創っています。

- 所沢の保健所復活。
- 大江戸線の東所沢駅までの延伸。
- 多摩都市モノレールの所沢までの延伸。
- 飯能所沢線の東京都までの早期開通。



所沢市の活性化の為に



ホームページ・SNSで情報発信中!
お問い合わせは…atsuhiro@mizumura.org

連絡先 埼玉民主フォーラム 所沢支部(水村篤弘事務所)

〒359-0034 埼玉県所沢市東新井町256-1 タイびる航空公園202
TEL&FAX.04-2998-6555

水村あつひろ

埼玉民主フォーラム facebook

2023年1月発行 新春号



【山あり、谷あり、プロフィール】1974年 所沢市上安松生まれ。私立慈光幼稚園、市立松井小学校、市立東中学校を卒業。豊島実業高等学校（現：豊島学院高等学校）を中退後、フリーター、会社員を経験。この時の経験から『社会で苦勞をしている人々の力になりたい』と、政治家になる事を志して、一念発起して26才で大学へ進学。（在学中は雄弁会にも所属）拓殖大学政経学部卒業後に、2004年 所沢市議会議員に初当選。2007年に2期目の当選。2011年 埼玉県議会議員に初当選（西1区＝所沢市）2015年2期目の当選。2019年3期目の当選。

今号の目次

新年の決意

医療・運輸に手厚い支援

抗原検査キットの取扱店舗リスト

新年の決意 コツコツと地道が一番！



明けましておめでとうございます。昨年を振り返ってみると新型コロナウイルスが、引き続き私たちの生活や仕事に大きな影響を与えました。昨夏の第7波の感染拡大時には医療機関が逼迫し、危機的な状況になりました。一方で致死率や重症



危機管理の専門家・大野知事と建設的議論

化率は低下して、行動制限は徐々に解除されつつあります。また急速に進む光熱水費の高騰や、物価高により家計が苦しくなっています。明るいニュースとしては、年末にカタールで行われたサッカーワールドカップでは、日本代表が強豪国に勝利して日本中が歓喜に包まれました。

所沢市内では、2024年秋の開業予定で所沢駅西口に大型商業施設（約150店舗）の開発が進んでいます。また北秋津・上安松・若松町・下安松では区画整理事業が進みつつあります。市内でも明るい話題がいくつもあり、今後が楽しみです。

県議会議員としての3期目の任期も残り3か月となりました。これまで政策提案をして取り組んできた事が実現しつつあります。引き続き県議会で、新型コロナウイルス対策や災害対策、医療体制の整備等をはじめ、真面目に働く人が報われる



所沢保健所跡地の無料PCR検査センターを調査

ように、賃上げや雇用の確保、福祉と教育の充実等の、改革を前進させ、市民の願いである所沢の保健所の復活にも取り組んでまいります。

新型コロナウイルスへの対応や急速な物価高など、時代や社会の大きな変化に対応するには、政治の力が必要です。「だれ一人取り残さない」社会の実現に向けて、お寄せを頂きました皆さまの声を県議会にお届をして、埼玉県と所沢市と県民生活を繋ぐ架け橋となってまいります。どうぞご意見・ご要望をお寄せ下さい。



航空公園での総合防災訓練を見学



お誘いを頂き地元文化祭にて水墨画を体験「色々教えて下さい！」



会派の政策調査会長としてコツコツ提案



狭山茶を始め所沢産農産物の応援をしています

12月2日から12月22日まで、12月定例県議会を開き、総額244億円の一般会計補正予算案2件など、合計53議案について、可決・認定・同意しました。補正予算の主な内容は、エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者（医療機関や運輸業者等）・県民への緊急支援等です。

また妊娠期から出産・子育ての支援として87億円の予算を可決。必要な支援に繋ぐ為の面談等の、伴走型支援を拡充。合わせて妊娠や出産の届け出をした妊婦等に対して、出産育児関連用品の購入費等への経済的支援（計10万円相当）を一体的に行う市町村に補助します。

その他、静岡県の送迎バス置き去りによる園児の死亡事件を受け、子どもの安心、安全対策の強化として、幼稚園、小中学校、特別支援学校、障害児通所支援事業所等に補助をして、送迎用バスの安全装置や登園管理システム等を整備する予算も可決しました。



県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業者及び家計負担軽減

概要 農業生産者の支援及び県民の家計負担の軽減を図るため、**県産農産物を使ったキャンペーンを実施する量販店等に対し補助**

- ▶ 直売所等での**県産米増量キャンペーン：2割増量**
- ▶ 量販店での**ポイントキャンペーン**
：県産農産物購入者に**ポイント 2割付与**

県内医療機関等に対する支援

概要 光熱費等の価格高騰の影響を緩和するため、**緊急的措置として県内医療機関等に対して補助**

補助対象等

- ▶ 病院、有床診療所、分娩取扱助産所：**45,000円/床**
- ▶ 無床診療所（歯科含む）、調剤薬局：**40,000円/施設**
- ▶ 施術所（あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう、柔道整復）：**20,000円/施設**

県内地域公共交通事業者に対する支援

概要 県内の乗合バス及びタクシー事業者の運行継続を引き続き支援するため、**燃料費高騰の影響分を補助（6カ月間分）**

補助対象等

- ▶ 補助対象：乗合バス2,400台 タクシー5,900台
- ▶ 対象期間：令和4年10月から令和5年3月まで

新型コロナとインフルの同時流行に備えて検査キットの事前購入を

発熱等の体調不良時、速やかに自己検査できるよう新型コロナ抗原検査キットや、解熱鎮痛剤の事前の購入をお願い致します。発熱時に検査キット陽性の場合、早期にオンラインの確定診断を受け、安心して療養に入れます。また発熱時に検査キットで陰性の場合、かかりつけ医や最寄りの医療機関が受診し易くなります。



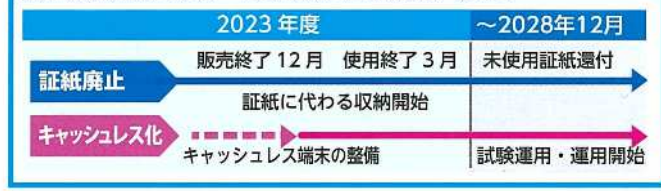
近くのドラッグストアで国が承認した「医薬品」扱いのキット（1,850円）が購入出来ました！

●**抗原検査キットの取扱店舗リスト**
(地図でも見られます!)



県証紙の廃止(手数料納付のキャッシュレス化)

免許更新の手数料や、県立学校の受験料の納付をキャッシュレス化する為に、条例を改正して「収入証紙」を2024年3月末で廃止する事にしました。証紙による手数料納付の廃止は、東京都等に続き6番目の都道府県になります。キャッシュレス決済（クレジットカードや電子マネー等）に不慣れな高齢者等への対応を求めました。



活動トピックス

◆県障害者アート企画展

12月に県立近代美術館（さいたま市浦和区）で開催された、「第13回県障害者アート企画展」を見学させて頂きました。なお「埼玉県障害者アートオンライン美術館」では、障害者アートをオンライン上で楽しんで頂けます。障害のある作家さんや、施設のご協力により、県内のホテルや公共施設等でリアル展示してきた作品を掲載しています。是非ご覧下さい。



障がい者の方の特性を生かした緻密な絵や迫力ある作品は一見の価値あり！

*政治家は、公職選挙法の規定により年賀状などを出すことができません。ご理解の程宜しくお願い申し上げます。



ホームページ・SNSで情報発信中！
お問い合わせは…atsuhira@mizumura.org

連絡先 **埼玉民主フォーラム 所沢支部(水村篤弘事務所)**
〒359-0034 埼玉県所沢市東新井町256-1 タイびる航空公園202
TEL&FAX.04-2998-6555